



かけはし

令和3年7月20日発行
 学校だより第4号
 薩摩川内市立里小学校
 薩摩川内市里町里1601
 TEL/FAX 09969-3-2008/2206
 ホームページ <http://www.edu.satsumasendai.jp/sato-e/>
 発行責任者 校長 永野俊也



里小HPQRコードになります。

〈校訓〉

強い体にやさしい心
 めあてをもって最後までがんばる

〈めざす子どもの姿〉

かしこく やさしく すこやかに

「平和であること」について この夏、考えてみましょう

校長 永野俊也

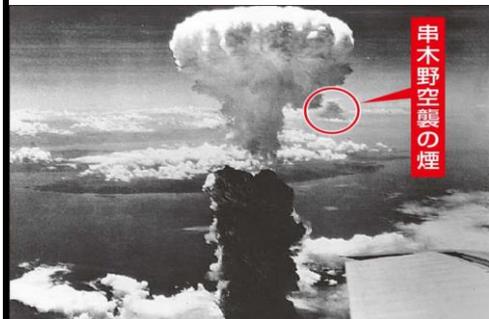
みなさんが楽しみにしている夏休みが、いよいよ始まります。たくさんのおき思い出をつくってくださいね。

夏休みの期間中、8月6日、9日、15日が毎年めぐってきます。何の日だか分かりますか？ 76年前の8月6日は広島に、9日は長崎に原爆が投下され、多くの犠牲者を出した太平洋戦争は日本の無条件降伏により、15日に終わりを迎えました。



私は亡くなった父から終戦直後の話を聞くことができました。学生だった父が東京から西駅（現在の鹿児島中央駅）に降り立ったとき、がく然としたというのです。海が見える…。海までの建物がすべて焼き尽くされて、がれき野原になっていたのです。九州南端に位置する鹿児島市に対する爆撃は

昭和20年3月に始まり、終戦までの間、計8回に及び3,329名の方が亡くなっています…。本土上陸作戦（オリンピック作戦）実行に向けて、南九州の各都市は川内も串木野も爆撃を受け大きな被害を出していました。8/9の長崎原爆投下時の写真に串木野空襲の煙が写っていることが昨年判明し新聞に掲載されていました。火の海と化していた串木野が背景にあることを思うと、よけいに心が痛みます…。甕島はどうだったのでしょうか？ 九州各都市の爆撃に向かう通過点となっていたため、遠目木山の飛行監視所



串木野空襲の煙

から里の町には毎日のように空襲警報が発令されていました。そして、昭和20年7月5日7,8機からなる艦載機からこのトンボロ上の住宅街に15分間にわたり機関銃が撃ち込まれてしまいます。これが最初でした。その後終戦まで数回にわたり攻撃が続いたのです。

私が調べた範囲では、住民はその都度防空壕に退避し、死者は確認されていないのですが… 想像してみてください。76年前のちょうど今頃、私たちの住んでいるこの場所に、空から機関銃の弾がふりそがれていたんです。甕島全体をみても、甕島最南端の釣掛崎灯台は、早い段階で攻撃され破壊されています（当時の灯台のレンガは、今でも近くに残っています）。また上甕瀬上の浦内小学校は機銃掃射されています。その浦内小のすぐ近くには、小型ボートによる特攻兵器震洋の基地が置かれ、艦に体当たりする特攻訓練が日々行われていました…。私たちのすぐ近くにも、戦争のつらい歴史が刻まれています。



時代はめまぐるしく動き、一歩先にある戦争は、AIとの戦いとなると言われるようになってきました。AIによるデマやフェイク（偽）動画の操作により、その国の人々を混乱させ崩壊させる。ハッキングにより電気、ガolin等のエネルギーをしゃ断してしまう。すでにAIが敵を勝手に識別し、どこまでも追いかけるという自爆型ドローンが戦争で使われており、部隊を全滅に追いやったという話も聞きました。一方で、AIの戦争利用に世界各地の若者たちが規制をかけるべく、ネットワークを立ち上げているという話も聞きます。先行き不透明な時代だからこそ、みなさんには「平和であること」の意義をしっかりと問い続けてもらいたいのです。

学校裏の亀城跡には、その頂きに戦没者慰霊塔があり、明治維新以降、戦争で亡くなった195名の里出身者の名が刻まれています。亡くなった方の冥福を祈りつつ、新しい時代が平和であるために、私たちはどうあるべきか、考える、この夏はそういう機会にもしてほしい。みなさんが生きる時代が、明るい未来であるために。では、出校日に元気に再会しましょう。

里の魚から学ぼう

6月24日（木）は、「里の魚から学ぼう」の学習を実施しました。今回も、甕島漁協青年部の方々に御協力をいただき、ヒラメの稚魚の放流体験をさせていただきました。

まず、甕島周辺の魚について学習した後、4隻の船に分かれて乗り込み、稚魚の放流に出ました。天気も良く、海上を進む船上は、気持ちよかったです。子供たちにとって、とても貴重な体験ができました。

（子供の感想）

今日、「里の魚で学ぼう」でヒラメを放流しました。ヒラメのことも説明してもらい、勉強になりました。放流する時に、「大きくなってね」と言いながら放流しました。大きくなって、里にもどってきてもらいたいです。



校内水泳大会

7月16日（金）は、校内水泳大会がありました。今年度は、里プールが使用できない関係で、練習から上甕のB&G海洋センタープールを使用しました。また、コロナ感染防止対策として、今年度も低・中・高学年に分かれての大会としました。

今年度は、練習回数が少なかったのですが、その中で子供たちは精一杯練習し、大会では懸命な泳ぎを見せてくれました。

当日は、お忙しいところ、多くの御声援、有り難うございました。



米作りを学ぼう

6月21日（月）、3・4年生がふる・コミュ科の「米作りを学ぼう」の学習で、田植え体験を行いました。今年度も、小川豊博さんに御指導いただき、貴重な体験をさせていただきました。これから、秋の収穫に向け、草刈り等、頑張ってください。



お知らせ

8月11日（水）～13日（金）を、学校閉庁日とし、学校を閉めることとします。御理解・御協力よろしくお願いします。